

わおん

第79号

2026年1月発行

新年号

医療法人社団三思医光会

駒井病院



〒370-0016

群馬県高崎市矢島町449-2
駒井病院 地域連携室

TEL 027(352)6100

FAX 027(352)6217

「わおん」とは、いくつもの違う音が重なり、ひとつの美しい音を作る“和音”。
連携もこうありたいとの願いです。



謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。
日頃より医療法人社団 三思医光会 駒井病院ならびに
関連施設へのご理解とご協力を賜り、心より御礼申し
上げます。
本年も職員一同、地域の皆様のお役に立てる病院で
あり続けられるよう、より一層努力してまいります。
今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

院長 平松 範行



『新年の抱負』 駒井病院スタッフ2026年の決意表明！

駒井病院に昨年新たな仲間として加わり、様々な職種で活躍している職員から新しい年の抱負を聞きました。



1階病棟
沼賀 由希(看護師)

4月より駒井病院で看護師として働き始めて看護技術や日々の業務など初めてのことがばかりで覚えることに精一杯の日々でしたが、病棟の先輩方が指導や助言をくださり少しずつできることが増えたように感じています。しかし、助言を受けの中で自分の知識不足を感じることが多くありました。

今後は看護師としてのスキルアップだけでなく、看護師として必要な知識、技術を身につける努力をしていきたいと思っています。



2階病棟
小笠原 菜々子(看護師)

入職して半年が経ちました。透析看護は初めての事でわからないことが多く、先輩方に教えてもらいながら日々学んでいます。透析患者様は背景に疾患が多く、制限がありながら過ごしており苦痛の訴えに上手く応えられているか心配になることがあります。

今後も透析・内科慢性期患者様との長期的な関わりでQOL向上に貢献し、患者様が安楽に過ごせるように日々精進していきます。



リハビリテーション科
伊藤 大翔(理学療法士)

4月より入職し、半年以上が経ちました。初めは慣れない環境に戸惑い、日々の業務をこなすのに精一杯でしたが、先輩方のご指導や患者様との関わりを通して、理学療法士として成長できたと考えています。しかし、まだ学ぶことばかりの為、経験を重ね、日々研鑽に励みたいと思っています。

今後はより良いリハビリを提供できるように、知識を深め、根拠ある理学療法を実践していきたいと思っています。



栄養科
新津 崇悟(栄養士)

11月より栄養士として働き始めました。実際の調理現場で戸惑うこともあり、日々の業務に慣れることで精一杯でしたが、新しい環境で技術や知識を学ぶことができやがいを感じております。

今年は、栄養士としてのスキルアップを目指すだけでなく、日々の経験や先輩方から学んだことを生かし、患者様に安心安全な食事を提供できるよう日々努力していきたいと思っています。



第33回 日本慢性期医療学会に参加しました。

今回、日本慢性期医療学会に参加し、当院で取り組む「身体拘束最小化」について発表しました。国全体で身体拘束の最小化が求められる中、当院では長年にわたり拘束を行わない看護を大切にしており、その現状と課題を整理することを目的に研究を行いました。

学会では、多くの医療機関が同じ課題に向き合っており、他院の工夫や改善策について知る事が出来ました。今回の発表を通して、身体拘束を少なくするためには、日々のケアの工夫や多職種での話し合いが欠かせないことを再確認しました。今後も患者様の尊厳を守るため、病棟全体で改善に向けた取り組みを続けていきたいと感じました。

1階病棟 小日向 龍樹(看護師)



第33回日本慢性期医療学会
駒井病院発表演題

身体的拘束最小化に向けた現状と課題 (一部抜粋)

調査方法

対象：2024年度に入院した全患者

身体拘束率を算出し、実施理由と中止理由の分析を行うことで、身体拘束の実施パターンとその中止に至るプロセスを評価した

令和6年度 身体拘束実施状況 (身体拘束=ミトン装着のみ)

患者	開始理由	R6年4月以降 新規開始	R7年3月末までの 留置日数	中止理由	R7年4月以降 継続
1	A 中心静脈カテーテル		381日	状態悪化	
2	B 中心静脈カテーテル		382日	挿入部位変更	
3	B 経鼻胃管	○	109日		○
4	C 経鼻胃管		417日		○
5	D 経鼻胃管		58日	胃ろう造設のため転院	
6	E 酸素	○	7日	酸素中止	
7	E 酸素	○	6日	酸素中止	
8	E 中心静脈カテーテル・酸素	○	31日	状態悪化 (死亡)	
9	F 経鼻胃管	○	16日	胃ろう造設のため転院	
10	G 酸素	○	3日	状態悪化 (死亡)	
11	H 酸素	○	9日	状態悪化 (死亡)	
12	I 中心静脈カテーテル	○	42日	状態悪化 (死亡)	
13	J 中心静脈カテーテル	○	16日	状態悪化 (死亡)	
14	K 経鼻胃管	○	4日	状態悪化 (死亡)	
15	L 経鼻胃管	○	週末のみ実施 6日	経口移行	
16	M 透析カテーテル	○	27日	状態悪化	
17	N 経鼻胃管	○	14日	転棟	

結果

当院の身体拘束率は6.9%で全国平均(8.76%)よりも低い結果でしたが、拘束を開始した後の解除に向けた具体的な取り組みが十分に行われていないことが課題として明らかになりました。また、長期的な拘束が継続している例や、多職種での検討が形式化している状況もありました。

今後は、拘束の必要性を再評価するカンファレンスの強化や、研修を通じた拘束による弊害の周知、代替ケアの検討を行い、患者さんの安全と尊厳の両立に努めてまいります。

一般外来

休診日…土日祝祭日・年末年始(12月30日～1月3日)

診療科	診療時間	月	火	水	木	金
内科	9:00～12:30 (受付12:00まで)	勝山	檜原	駒井	檜原	勝山
	15:00～17:30 (受付17:00まで)	勝山	檜原	勝山	檜原	勝山
整形外科	14:00～17:00	-	佐野	-	-	-

特殊外来 <ご予約制> ☎ 027-329-7755(受付直通)

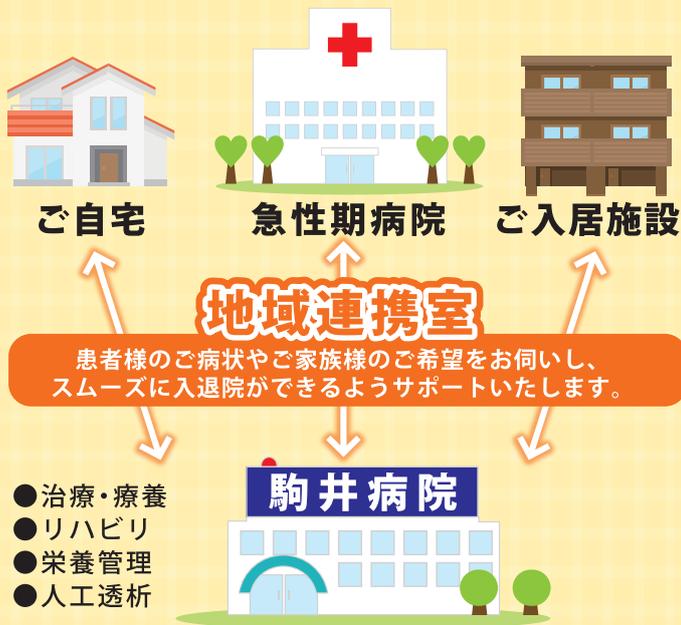
休診日…土日祝祭日・年末年始(12月30日～1月3日)

診療科	診療時間	月	火	水	木	金
腎臓内科外来	15:00～17:30 (受付17:00まで) ※要予約	平松	平松	-	-	-
不眠症外来		-	駒井	-	岡本	-
精神科外来		-	駒井	-	岡本	-
物忘れ外来		-	駒井	檜原	岡本	-

透析センター

診療科	開始時間	月	火	水	木	金	土
外来透析	午前の部 9:00～	○	○	○	○	○	○
	午後の部 14:30～15:00	○	休	○	休	○	休

地域連携室では、入院・転院のご相談はもちろん、介護施設入所・各種制度ご利用などのご相談にもお乗りしています。どうぞお気軽にお問い合わせください。



地域連携室直通番号

代表電話
よりも早い!

☎ 027-352-6100

メールでのお問い合わせ ▶ renkei@komai-hp.com



外来・施設・在宅でお困りの際はどうぞご相談ください!

痰が多くなってきた

肺炎症状がみられる

施設ではみられないけど
入院するほどでもない...



食事が減ってきている

救急車を呼ぶか迷う...

食事でむせることが多い

